



大津市立唐崎小学校

4 質の高い教育を
みんなに



SDGs・金融リテラシー 普及活動を行いました!



当行では、第7次中期経営計画の挑戦指標のひとつ「SDGs・金融リテラシーの普及・向上活動 次世代人材の育成活動」を各地で実施中です! 今回は、12月に唐崎支店が実施した取り組みをご紹介します。

対象: 大津市立唐崎小学校4年生の生徒さん 4クラス

内容: 「SDGsってなあに? ~“自分ごと”で考えよう~」 講師: 唐崎支店 堀田、光原

- 唐崎小学校では以前からSDGs教育に力を入れておられ、4年生から6年生にかけて計画的に学習されています。
- 今回はその入り口として、「SDGsとは何か」をイメージできるようになることを目的に、行員が先生として授業を行いました。
- 授業では、身近にあるチョコレートを題材にして「貧困をなくそう」について考えたり、ゴミ問題を題材に「海の豊かさを守ろう」などを学び、「自分にできることは何か?」をみんなで考えました。
- 自分の身近にあるものが世界につながっていることを知り、生徒のみなさんは積極的に意見を発表してくださいました。



- 授業の締めくくりには、一人ひとりに「私のSDGs宣言!」を行っていただきました。「ゴミをきちんと分別する!」や「食べ物を無駄にしないようにする!」、「フェアトレードのチョコレートを買ってみたい!」など、SDGsを“自分ごと”として、日ごろの行動を見直そうという決意が伝わりました。
- 「自分たちが恵まれていることがわかった」といった感想のほか、「滋賀銀行のことをもっと知りたいと思った」といった嬉しい言葉もいただきました。子どもたちのお手本になれるよう、地域の企業としてこれからも積極的に活動していきます。

当行は、第7次中期経営計画の挑戦指標として、「SDGs・金融リテラシーの普及・向上活動、次世代人材の育成活動」を掲げています。

これからも、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります!

